資料3

分科会に関する報告

1　渥美地域における夜間帯のタクシー不足について

(1)令和7年度　第1回　分科会

日時:令和7年6月24日(火)　会場:田原市役所　第1委員会室(北庁舎3階)
出席者:豊橋技術科学大学　松尾准教授、愛知運輸支局　山田氏、愛知県交通対策課　森本氏、
豊鉄タクシー㈱　岩原氏、事務局(街づくり推進課)

【決定事項等】
・株式会社は実施主体になれない。
・交通空白地を提示する必要がある。
・導入に向けての確認事項をまとめて愛知県に送付し、ワークショップで回答をもらう。

(2)令和7年度　第2回　分科会

日時:令和8年1月9日(金)　公共交通会議終了後　会場:田原市役所　講堂(南庁舎6階)
出席者:豊橋技術科学大学　松尾准教授、愛知運輸支局　原田氏、愛知県交通対策課　森本氏、
豊鉄タクシー㈱　岩原氏、事務局(街づくり推進課)

【決定事項等】
・(農泊)交通空白地として、タクシー利用とのすみ分けをすること。
・(農泊)1台でスタートし、需要に応じて台数を増やしていく。運行・安全管理は委託せず実証実験を始める。台数が増えれば、豊鉄タクシーに委託していくとのこと。
→安全管理については、公共交通会議で協議すること。
・運賃は黒字にならないよう設定すること。黒字であった場合は値下げを検討する必要あり。

(3)令和7年度　第3回　分科会

日時:令和8年3月13日(金)　午前9時30分～　会場:オンライン
出席者:豊橋技術科学大学　松尾准教授(オンライン)、愛知運輸支局　原田氏・小田氏(オンライン)、
愛知県交通対策課　森本氏、事務局(街づくり推進課)

【決定事項等】
・渥美飲食店組合は、もう一年かけて準備していく。
・(農泊)乗合でなく個別で実証実験を実施する。
・(農泊)中山線のデマンドと空白地とのすみ分けをしっかりして、支局と県と共有すること。
・(農泊)3月の交通会議で、区域、運賃、スケジュールについて協議する。

2　中山線デマンド運行実証実験について

(1)令和7年度　第1回　分科会

日時:令和7年6月24日(火)　会場:田原市役所　第1委員会室(北庁舎3階)
出席者:豊橋技術科学大学　松尾准教授、愛知運輸支局　山田氏、愛知県交通対策課　森本氏、
豊鉄タクシー㈱　岩原氏、事務局(街づくり推進課)

【決定事項等】
・電話予約は先着を基本とする。
・Q&A を作成する。委員に確認していただく。

(2)令和7年度　第2回　分科会

日時:令和8年1月9日(金)　公共交通会議終了後　会場:田原市役所　講堂(南庁舎6階)
出席者:豊橋技術科学大学　松尾准教授、愛知運輸支局　原田氏、愛知県交通対策課　森本氏、
豊鉄タクシー㈱　岩原氏、事務局(街づくり推進課)

【決定事項等】
・利用者アンケートを4月に実施する。
・フリー乗降の導入を検討したが、安全上困難。一部の降車に対してはフリー化を検討していく。
・高齢者等の自宅近くでのバス停新設希望調査を実施する。福江市街地以外でチラシ全戸配布。

(3)令和7年度　第3回　分科会

日時:令和8年3月13日(金)　午前9時30分～　会場:オンライン
出席者:豊橋技術科学大学　松尾准教授(オンライン)、愛知運輸支局　原田氏・小田氏(オンライン)、
愛知県交通対策課　森本氏、事務局(街づくり推進課)

【決定事項等】
・子供の団体利用が増えた点については、デマンドにしてよかった点として評価できる。
・渥美運動公園にバス停を新たに設置する。→区域追加の協議(1か月前まで)及び運賃協議会が必要、運賃の届出は30日前まで、届出前に HP にて意見聴取すること
・デマンド運行の曜日は変更せずに実証実験を進める。